

令和元年度リスクマネジメント研修Ⅱ 開催要項

～管理コース～

1. 目的

福祉サービスにおけるリスクマネジメントとは、利用者の安全を最大の目的とした上で、サービスの質及び満足度の向上を目指すことです。法人・事業所は、可能な限り事故を未然に防ぎ、利用者はもちろん、従業員にとっても安心して良質なサービスを利用・提供できる、リスクに強い組織づくりを推進する必要があります。

本研修は、実践的な講義及びグループワーク等を通じて、組織づくりの主力である管理職が、リスクマネジメントについての正しい知識を身につけるとともに、その予防策及びヒヤリハット等発生時における対応力を修得することを目的として開催します。

2. 主催

社会福祉法人島根県社会福祉協議会（島根県福祉人材センター）

3. 日程・定員・会場

会場	期日	開催場所	定員
松江	令和元年 10 月 30 日(水)	いきいきプラザ島根 403 研修室（松江市東津田町 1741-3）	80 名

※定員超過の場合、申込み〆切前であっても、申込受付を終了することがありますので予めご了承ください。

4. 参加対象

福祉サービス事業所及び市町村社会福祉協議会に勤務する、部下を持つ管理的職員

5. 申込方法・受講決定・受講料

- ①令和元年 9 月 20 日(金)までに、別紙「受講申込書」によりお申込みください。
- ②受講を決定した場合、申込締切後、約 2 週間前後で記載された送付先に決定通知を発送します。決定通知がない場合は、必ずご連絡ください。
- ③受講決定通知にあわせて受講料請求書を送付いたします。所定の期限までに受講料をお振込みください。（振込手数料が発生する場合にはご負担ください）
受 講 料：島根県社会福祉協議会会員 5,000 円 会員外 8,000 円
- ④決定後の受講取り消しはご遠慮ください。やむを得ず受講取り消される場合は、所定の期日までにご連絡いただいた場合のみ受講料を返金いたします。（手数料は事業所負担）

6. その他

- ①昼食は 500 円（弁当のみ・税込み）で斡旋します。受付時に業者が弁当券を販売します。
- ②会場は室温調整が十分にできないこともありますので、衣服等で調節できるように準備してください。
- ③研修中の録音・録画は一切禁止とさせていただきます。
- ④駐車場に限りがございますので、できるかぎり公共交通機関をご利用ください。
- ⑤地震・台風など、やむを得ない事情により研修会を中止せざるを得ない場合には、受講申込書に記載されたファックス番号宛（勤務先等）に一斉にお知らせするとともに、島根県福祉人材センターホームページにも掲載します。なお、研修当日の急な荒天等、実施の判断がつかない場合は、ホームページを確認の上、対応してください。
- ⑥インフルエンザ等感染症罹患など、健康状態によっては、受講をご辞退いただく場合がありますので、予めご了承ください。

7. お問い合わせ先・お申込み先

〒690-0011 松江市東津田町 1741-3 いきいきプラザ島根 2 階
島根県社会福祉協議会（島根県福祉人材センター） 担当：落合・永瀬
TEL 0852-32-5975 FAX 0852-32-5956 HP <https://www.shimane-fjc.com/>

8. 時間・内容・講師について

時間	内容
9:00~9:25	受付
9:25~9:30	開会・オリエンテーション
9:30~12:00	<p>1. リスクマネジメントとは</p> <p>(1) リスクとリスクマネジメントの定義の確認</p> <p>(2) リスクマネジメントの必要性</p> <p>①組織を評価する判断基準の変化—社会的責任 (CSR) ②業務の集約・分離—連鎖的影響</p> <p>③ノウハウの流出 ④内部告発がすぐに見える環境 ⑤自然災害</p> <p>2. リスクマネジメントの全体像</p> <p>(1) リスクマネジメントの流れ</p> <p>(2) リスクマネジメントにおけるリーダーと担当者の役割</p> <p>①リスクの顕在化を予防する ②組織的にリスクマネジメントが継続される体制をつくる</p> <p>③リスクが顕在化した時の対応策を定める</p>
12:00~13:00	昼食・休憩
13:00~16:00	<p>3. リスクの予測と評価</p> <p>(1) リスクの予測 ①過去のトラブルやヒヤリハット事例からの洗い出し ②多面的な視点からの洗い出し</p> <p>(2) リスクの評価～優先順位をつける ①優先順位をつける際の基準 ②リスクの優先順位</p> <p>4. 対策の策定</p> <p>(1) リスク顕在化予防策の方向性を考える ①リスク低減 ②リスク回避 ③リスク移転 ④リスク保有</p> <p>(2) 現場における予防策のポイント (3) 顕在化したリスクへの対応策を考える (4) リスクの見直し</p> <p>5. 組織的にリスク管理を行うポイント</p> <p>(1) メンバーの意識づけ (2) リスクマネジメントを考える機会を作る～職場内リスク対策会議</p>
<p>【講師】 鵜飼 恒夫 氏 (株式会社インソース)</p> <p>株式会社広島銀行にて出納や渉外業務等の多様な経験を経て、国際企画部課長に就任。海外進出等を主管すると共に、コンプライアンスマニュアルの知識を深め、その策定や研修に携わる。後にメトロポリタン銀行東京支店において、法務コンプライアンス室長兼貿易・融資・投資課長等を経て、在日統括コンプライアンスオフィサー就任。現在は個人事業所を開業するとともに、リスクマネジメントやコンプライアンス研修等において豊富な実績に基づく研修講師として活躍し、好評を得ている。</p>	

※研修内容・順序については若干変更する場合がありますのでご承知おきください。

9. 会場案内図



いきいきプラザ島根(松江市東津田町 1741-3)
 ○JR 松江駅バス停より南循環線外回りにて約 20 分
 「県合同庁舎前」下車

受講者の皆様に関する個人情報、研修の受講名簿・名札の作成、研修テキストや各種資料の送付、履修状況管理、研修終了後の履修証明書の発行等、研修事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。その管理については、島根県社会福祉協議会「個人情報保護規程」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。